

「千の風になって」プラザ初公演!!
秋川雅史コンサート'08
～千の風になって～

社会現象になった名歌「千の風になって」。日本中に感動の渦を巻き起こし続ける秋川雅史の澄んだテノールが、プラザに響き渡ります。お聴き逃しなく!!

と き 7月19日(土)
午後3時30分開演
ところ サンホール
入場料 6,000円 **全席指定**

※未就学児の入場はご遠慮ください。

5月17日(土)から発売!



郷ひろみ 文化プラザ再来演決定!!
HIROMI GO CONCERT TOUR 2008
“THE PLACE TO BE”

ご存じ永遠のアイドル。「お嫁サンバ」、「2億4千万の瞳」、「GOLDFINGER 99」など、数々のヒット曲で常に時代をリードしてきた郷ひろみ、プラザ再来演!華麗でバワフルなステージをお見逃しなく!!

と き 8月1日(金)
午後6時30分開演
ところ サンホール
入場料 7,000円 **全席指定**

※3歳未満児の入場はご遠慮ください。

5月18日(日)から発売!



発売日はお一人様5枚まで

文化プラザ窓口：午前9時～ プラザ電話予約：正午～
チケットぴあ：午前10時～(0570-02-9999)

詳細については、お気軽にお問い合わせください。市ホームページ(<http://www.city.toki.lg.jp>)でもご覧になれます。

図書館だより

読書の小径

こみち

No.60

市図書館 ☎ 1253

「時代小説」

現在は戦後、幾度目かの時代小説ブームといわれます。今回のブームをリードする佐伯泰英の小説は、出版点数の累計が1千万部を越えたところで、図書館でも「密命」や「居眠り聲音江戸双紙」などのシリーズがよく借りられています。ブームといわれるだけあって、出版される時代小説も多く、何を讀んだらいいか迷ってしまう人もいらっしゃるでしょう。そんな人のために、時代小説を愛好する作家の山本一力と評論家の縄田一男、俳優で司会者の児玉清がそれぞれのうんちくを傾けて時代小説の魅力を語り合ったのが『ぼくらが惚れた時代小説』です。国民作家といわれた人々から現在活躍している作家まで幅広く取り上げられ、

また、チャンバラ映画の話も出てきます。

高橋敏夫『時代小説に会う!』

その愉しみ、その怖さ、そのきらめきへ』によると、1960年代から70年代のブームの中心が司馬遼太郎だったとすれば、90年代後半から始まる今回のブームの中心は藤沢周平であり、英雄豪傑の活躍から下級武士や市井に生きる人々の日常の哀歓へと、ブームの内容は変わってきたそうです。総勢86人の作家の作品に、現代人の心と響き合う、新たな時代小説の世界、豊穡多岐な面白さ楽しさを読み解く読書案内です。

関川夏央『おじさんはなぜ時代小説が好きか』。時代小説家たちはその作品に何を託したのか。時代小説の感性とおじさんの感性が交錯する歴史の焦点にあるものとは。山本周五郎、吉川英治、司馬遼太郎、藤沢周平、山田風太郎

5月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

※ が休館日です

図書館の 開館時間	火～金曜日	10:00～19:00
	土・日曜日、祝・休	10:00～17:00



など、代表的な時代小説家を読み解きながら、時代小説の本質と近代日本の在り方を明らかにする画期的な試みです。

※図書館のご利用は無料です。